としょしつだより



令和８年　10月
西原小学校

「○○の秋」とよく言われますが，秋と言えば何をイメージしますか。食欲の秋，スポーツの秋など，いろいろな言葉が思い出されます。ぜひ「読書の秋」も楽しんでいきましょう。　一冊の本との出会いが，人を成長させ，人生を変えるきっかけになる場合があります。まずは，自分が興味のある本を見つけてみましょう。

保護者のみなさまへ

夏休みの家読では，お忙しい中，大変お世話になりました。今回は，1・2・3年生から１点ずつ家読の感想を紹介します。



１年生　『ふしぎなナイフ』を読んで

◎児童

はじめてよんだから，きんちょうした。ふしぎなナイフがおもしろかった。われたりおれたりしてた。ふつうではありえないナイフのつかいかたがたくさんあって本当にふしぎな気もちになった。本当にあったらおもしろい。

◎保護者

すらすらと上手に読めていました。いろいろな動詞の表現があり，学びになったのではないかと思います。

２年生　『まてないの』を読んで

◎児童

わたしは「わたしもまわりもかわっていくの。むかしとおなじにできないの。」がすきです。いつか，おばあさんになるんだったら，今をたいせつにもうすこし，ゆっくりしていいのかもと思いました。

◎保護者

たのしみでまてない！！というユーモアだけでなく，成長していく中での少しの不安や切なさに気付くことができる素敵な一冊でした。

3年生

『おばけのケーキ屋さん』を読んで

◎児童

おばけのケーキはだれもがおどろくケーキと書いてあったから，そのケーキはどんな味かきになった。おばけさんは女の子のために自分をぎせいにしてほかの人にもケーキをわたしてせいぎのヒーローみたいでとてもかんどうしました。

◎保護者

読んだ本は親子で読むのにぴったりな家族の大切さを教えてくれる内容でした。これからも，子どもと一緒に読書をする時間をたくさん作りたいと思います。

秋休みにチャレンジ！（全員実施）

チャレンジ１「家読」家で本を通してコミュニケーション！

夏休みに，お子さんとおうちのかたで本を読んで，その感想を書いていただきました。秋休みにも，ぜひ，ご家族で本を通してコミュニケーションを深めましょう。



チャレンジ２「図書室スローガン」への応募

一条地域学校園の「図書室」のイメージにぴったりなスローガンを考えましょう。

※　詳しくは後日プリントでお知らせします。

＊「家読」の感想や本の紹介，「図書室スローガン」の一部の作品は，図書だよりに掲載したり，地域学校園内の小中学校の図書室に掲示させていただくことがあります。

2学期にチャレンジ！

チャレンジ３「ポップ」の作成　～本の紹介「ポップ」を作ってみよう！～

本屋さんや図書館などで，本の紹介が書いてあるカラフルな紙を見たことはありませんか？それがポップです。

ポップは，その**本のすてきさ，おもしろさ**を伝えるためにあります。

ポップの用紙と見本は図書室にあります。図書室に見に来てください。